

医芸歌壇



はつなつ

東京 小松安彦

初夏のあかとぎの空木星を眺めてをれば昇る金星

初夏の池のボートには危ふくて君にオールをまかせられない

土薬の群れ咲く上に紫陽花は色づき染めて六月に入る。

梔子の香りをかげば追憶に五月の薔薇と七月の百合

暮れがたき夏至の夕べは藤棚の緑の莢を仰ぎて過す

淡き紅

青森 秋霧 朝光

郭公の声に目覚めて暁の空におぼろな半月仰ぐ

吹く風に池の噴水かたむきて淡き紅たつ夕映えのなか

春耕に終えし田の面に水入りぬ光の道となりて拡がる

シヤガールの青に魅せられ腰伸ばす七十四歳いまが青春

すかんばに塩かけ食べし幼日よあの頃われは野を飛ぶ小鳥

七夕

千葉 蒲谷玲子

明け易き七夕の朝は思い出つ父と吾待ちし母の旅立ち

七夕竹そよぐ夕べはなに悲し母の面影四十路のまゝに

三歳の牙子エラせし迎え火に「本立」に帰って・・・とつばやきし母

死に姿美しく化粧い吾にも亦よそゆき着せし二一・六の母

逝きませし母の齢を遙か生き星台の空に短冊むすぶ

映画「剣岳 点の記」を観て 神奈川 武井忠夫

剣岳に三角点を設くとう明治期苦難の「点の記」物語

「針の山」「死の山」として古ゆ未踏の山に挑む一団

本物の山と人との“順撮り”を貫き成りし雄渾の作

雲海を彩つ夕映え満目の紅葉に次ぎふぶく山脈

苛酷なる巨き自然に身を挺し成りし映像迫力に充つ

東京 初芝澄雄

古里のわが家満開梅檀の花を仰ぎてしばし立ちたり

百日紅真赤に咲きし花見上げ昔を思いしばし佇む

どつしりと幹太々と櫂の木吹きくる風に枝爽やかに

街角のマロニエの木に歩を止めてシヤンゼリーゼの通り思いぬ

バラくくと旅のアルバム捲りゆきふと止めたるスペインの街

グランドゴルフ

茨城 羽生 藤 伍

老年の男女集まり草原でグランドゴルフ丈夫でなごやか

霞ヶ浦辺のグランドゴルフ間々通るモーターボートとバイクの爆音

湖畔でのグランドゴルフは大空と霞ヶ浦の大舞台あり

故郷の廢墟の町に白帆湯の温泉湧きて賑わいもどる

真紅なる大き日輪その中に黒雲踊りやがて皆消ゆ

移ろへる季

東京 林 宏 匡

移ろへる季の仕業と思ほへど踏しだかれし白八重椿

倒されし桜樹梢を離れたる花びら低き空に舞ふかも

桜咲く季をも待たず世を去りし人のカルテに両掌を合はす

見渡せば桜散りちる朝の日に羽根照り返し鴉飛びゆく

いつしかに桜花の盛りは過ぎ去りて躑躅彩る街変わりつつ

つれづれ

神奈川 布施 徳 郎

暗渠より空見上げ咲くどくだみの十字の花は白く輝やく

ブルにて孫は「PREETTY」と言われたとチパより娘のメール届く

小食なる昔にてあれば梅雨の昼「どん兵衛きつね」妻と分け合つ

「マニラ湾の夕陽ですぜ」とボースンがデッキに指さす船医のわれに

蔵のまはる桜枝の子らの影青く女教師香川も画面過ぎゆく

(映画)「東京物語」より香川京子

メコンデルタ

東京 横田 英夫

重き荷を天秤にかつぎて歩み行く細身の女いとしなやかに

岸辺より大き葉伸ばすニツパ椰子メコン流るる緑の中を

舟べりに横坐りして櫂を漕く船頭は女性舳と臚に

川岸の木蔭に吊れるハンモック男憩えり静けさの中

南にて付きしガイドは折々に北の風土を悪し様に言つ

狂歌

埼玉

大黒

勇

老いの身を支ふる力衰えて呼吸は激し一擧毎に

排尿に寢覚めて夜毎に安眠を妨げられる糖尿患者

たまきはる命を保つ気力無く日にけに衰へ行くを如何せん

書道展幾年続けし出品も今年は遂に不能となれり

高嶋師幹事に推薦したる我思残す事無しと思はる

ひと日一葉の船に乗りて、とある浦わを漕ぎめぐりにしに、渚
近きしほやの烟の、ほそつ立ちのぼりたれば、舟よりあがりて
さしのぞきたるに、松のはしら、竹のあみ戸のおろそかなる窓
に、さしはさめるものあり。とりて見れば、いたうたきしめた
るみちのおくがみに、やことなき人の手して、筆のまにまには
しりがい給ふさま、よの常ならず。

(松平定信 花月草紙序)

ひと日一台の自轉車に乗りて、とある街を漕ぎめぐりにしに、
表通り遠き家の音の、なまめかしつ聞こえたれば、自轉車より
下りてさしのぞきたるに、松の形よきが門の一部をなく、竹の
折戸にさしはさめるものあり。とりて見れば、いとう薫きしめ
たる陸奥紙に、艶つばき人の手して、筆のまにまにはしりがい
したるさま、よの野暮ならず。

みちの(お)くがみ(陸奥紙)無皺の壇紙
壇紙は厚くて白い縮緬状の日本紙

右は一昨年の作で作りためて置いた一篇です。

今は遠く作り得ないでしよう。

秋のイベント

各部の募集要項の概略を再録しました
(会期・会場は裏表紙の内側にあります)

書道展

出展申し込み締め切り 9月10日
作品搬入日 10月19日(月)午前中
出品料などの問い合わせは事務局へ

写真展

申し込み締め切り 8月31日必着
審査は9月12日(土)竹腰写真部長
と雨宮、岩瀬両副部長、HCL館長

洋楽部

ドクターズ・ファミリーコンサート
申し込み締め切り 9月1日
独奏、合奏、独唱、合唱など自由です

邦楽部

「医家邦楽祭」一応、締め切りましたが
出演をうご希望される方は、事務局へ
若し意欲ある後継者を募っています。

文特号

文芸特集号の原稿募集。これまでの執筆
者には募集要項を本誌に同封しました。